

2019年3月22日
一般財団法人アールビーズスポーツ財団

アールビーズスポーツ財団、
「第22回全国ランニング大会 100撰」を発表

2018
全国ランニング大会

100撰

市民参加型スポーツイベントを支援している一般財団法人アールビーズスポーツ財団（事務局：東京都渋谷区、代表理事：下条由紀子、以下、アールビーズスポーツ財団）は、大会に出場したランナーの大会評価を参考に選出される「第22回全国ランニング大会 100撰」を本日発表しました。今回は、47都道府県中、38都道府県で選出され、6大会が初選出、4大会が全22回連続選出となりました。

■「全国ランニング大会 100撰」とは

ランナーへの情報提供や大会全体の質の向上を目的に、アールビーズスポーツ財団が主催。株式会社アールビーズ（本社：東京都渋谷区、代表取締役：橋本治朗、以下、アールビーズ）発行の「月刊ランナーズ」編集部が、業務委託を受けて選考を行います。選考にあたっては、アールビーズが運営する登録会員数約305万人のランニングポータルサイト「RUNNET（ランネット）」（<http://runnet.jp/>）にある「大会レポ」にて、コースの走りやすさや安全管理、大会情報の周知、記録計測、表彰内容等の大会運営に関する16項目、更に会場の熱気や特色のあるエイドステーション等、大会の特色に関する6項目の計22項目を参加ランナーが評価、この投票結果を参考に選出されます。「RUNNET」開設の1997年から始まり、今回で22回目の選考となります。選出された各大会へはアールビーズスポーツ財団から3月下旬頃に表彰状が贈られます。

入選大会の詳細は、

▼RUNNET「全国ランニング大会 100撰」<http://runnet.jp/runtes/best100/>

▼「月刊ランナーズ」（2019年5月号）

▼<添付資料>「第22回全国ランニング大会 100撰」に選出された大会一覧にて発表

■アールビーズスポーツ財団について

ランニングの普及・発展のための事業を数多く実施してきた「ランナーズグループ」によって2010年に設立された一般財団法人。市民ランニング界に貢献する人や団体、大会に贈られる「ランナーズ賞」、走ろうにっぽんプロジェクト、ランナーズマイスター認定制度の運営など、社会貢献事業や公共性の高い事業を行っている。現在はランニングのみならず、自転車なども含めて市民参加型のスポーツイベントを支援。ランニング関連データの収集、主催者への情報提供、ボランティア育成・派遣などにも取り組んでいる。

- ・名称 : 一般財団法人アールビーズスポーツ財団
- ・代表者 : 代表理事 下条由紀子
- ・事務局 : 〒150-0001 東京都渋谷区神宮前 2-4-12 DT 外苑
- ・設立 : 2010年
- ・事業内容 : 「ランナーズ賞」運営、市民参加型スポーツイベント支援、ボランティア育成等
- ・URL : <http://www.r-bies.or.jp/>

【本件に関する報道関係者お問い合わせ先】

<アールビーズスポーツ財団 広報事務局>

株式会社アールビーズ 〒150-0001 東京都渋谷区神宮前 2-4-12 DT 外苑

担当：廣沢 TEL：03-5771-7909 Email：press@runners.co.jp